

JSA 神奈川支部 2023 年研究交流会

日本科学者会議(JSA)神奈川支部は、新春恒例の支部研究交流会を2月18日(土)14時から17時まで、以下のようにJR石川町駅徒歩3分のかながわ労働プラザ(Lプラザ)で開催します。

日本科学者会議は、1965年の創立以来、一貫して日本の科学の自主的・総合的な発展を願い、科学者としての社会的責任を果たすため、核兵器の廃絶を含む平和・軍縮の課題、環境を保全し人間のいのちとくらしを守る課題、大学の自治を守り科学者の権利・地位を確立する課題など、さまざまな活動を進めています。

どなたでも参加できます。多くの皆さまの参加を呼びかけます。

日時：2023年2月18日(土)14:00~17:00

終了後、有志で新年会の予定

会場：かながわ労働プラザ4F11号会議室(横浜市中区寿町1-4、045-633-5413)

交通：JR石川駅中華街口(北口)徒歩3分、地下鉄伊勢佐木長者町駅出口2徒歩12分

参加無料、先着30名まで



講演：50分

萩原伸次郎 (横浜国立大学名誉教授)

「危機に立つ日本経済—日米関係から読み解く」

話題提供：各20分

鈴木秀顕 (松蔭大学准教授)

「持続可能な教育を考えたもったいない」

塩川祥子(静岡大学元教授)「静岡大学工学部初の女性教員になって」

飯岡ひろし(SUW 研究所代表)「かながわの水道と持続可能性」

後藤仁敏(鶴見大学名誉教授)「山中市政の1年半と4月の横浜市議選の課題」



主催：日本科学者会議神奈川支部

連絡先：飯岡ひろし(携帯：090-1557-9941、iiooka408(at)gmail.com、

ホームページ：<https://jsa-kanagawa.jp>)